

青山コウヘイ

事務所ニュース

No.12 2017年7月20日



安倍首相は国民に信を問え すみやかな解散・総選挙を

いま、自民党・安倍政権に大きな怒りと失望が広がり、7月2日投開票の東京都議会議員選挙では都民の明確な審判が下されました。

7月9日、全国各地で安倍政権の退陣を求める緊急行動が行われ、東京・新宿ではデモと街頭宣伝が行われました。青山コウヘイ東京4区雇用と生活対策室長は、新宿での行動に参加し、8千人の市民とともに

「安倍はやめろ」と抗議の声を上げました。

青山コウヘイ東京4区雇用と生活対策室長

「安倍さんの政治はひどすぎる」「もう自民党的な政治は終わりだ」。多くの皆さんから、怒りの声をいただきます。加計学園の疑惑に象徴される政治の私物化や、憲法を壊し戦争の道に突き進む暴走政治、絶対に許せません。

安倍首相は、小手先の内閣改造で支持を取り戻そうとしているようですが、すみやかに解散・総選挙を行い、国民に信を問うべきです。

野党と市民の共闘で安倍政権を倒し、憲法の民主主義、平和主義、

立憲主義が生きる新しい政治へ変えるため、全力で頑張り抜く決意です。



蒲田駅前で訴える青山コウヘイ（7月17日）

青山コウヘイ プロフィール

日本共産党、衆議院東京第4区（大田区の中南部）雇用と生活対策室長。1991年（平成3年）生まれ。現在26才。静岡県沼津市出身。中央大学法学部卒業。全日本学生自治会総連合（全学連）書記局、首都圏学生9条の会ネットワーク事務局などで活動。

一部の人の利益のために、大多数の人たちが苦しめられる政治を終わらせ、日本国憲法を守り生かし、若者が希望を持って暮らせる社会へ変えるため、日々奮闘中。



支持者の方からお話を聞く青山コウヘイ（右）

東京4区から青山コウヘイさんを国政へ

自然に「リスクペクト」するコウヘイさんに感動

元区議会議員 金子典子



孫と同い年のコウヘイさん！ いつも若さが爆発している。よく勉強している。若いのに謙虚。顔を見るたびに気づいたことを遠慮なく言う私の意見も真剣に聞いてくれる。先日、大田革新懇でコウヘイさんと民進党の井戸まさえさんの2人に、野党共闘について聞く機会があつて参加した。司会者から、初めに2人の考え方を話してもらいたいと言われ、2人がお互に「お先にどうぞ」と譲り合つている。

若いコウヘイさんから先に話すことにになった。コウヘイさんは「本気の共闘をやりたい。候補者選定も前回のような共産党が全部降りると

後で井戸さんの本も読んでみたが、彼女のバイタリティにも脱帽だった。4区で何としても野党共闘を実現させ、都議選に続けて安倍政治を終わらせたいと願つていて

言うのではなく、対等な立場で話し合い、野党の政策をきつちり決めて、有権者に示して選挙に臨みたい」と挨拶。理路整然と「自分が候補者になつて頑張るぞ！」と言う気迫が伝わる挨拶だつた。

次に立つた井戸さんは開口一番、「いや～共産党はいいですねえ～。民進党の方は、そんなのは持っていないから、私たちが現場から上に上げてます」と… 私は井戸さんの正直さも嬉しかつた。

コウヘイさんが2冊の本を机にポン、ポン！と置いたのを井戸さんが見て「ひや～読んでくださつたのですか！」とびっくりしている。井戸さんが書いた本。横でコウヘイさんはニコニコと肯いている。

私は今流行りの「リスクペクト」をコウヘイさんが自然にやつているのを見て、「なんて気持ちのいい候補者だろう！」「ますます応援するよ！」という気持ちになつた。

小学校5年生の時のコウヘイ(一番右) コウヘイは幼稚園の年中組の時からサッカーを習い始めました。そのサッカー教室は3年生までは各幼稚園のグランドで週1度行い、4年生から6年生まではクラブチームのグラウンドで行われました。



＜青山コウヘイの25年⑫＞

コウヘイは幼稚園の年中組の時からサッカーを習い始めました。そのサッカーレッスンは3年生までは各幼稚園のグランドで週1度行い、4年生から6年生まではクラブチームのグラウンドで行われました。

おつとりしていく引っ越し思案の性格で闘争心もない子なので、あまりサッカーには向かないと思うのですが、自分はサッカーしかないと、下手ながらもそのまま続ける事にしました。

(母)

《コウヘイ こらむcolumn》

都議選中、青年後援会のみなさんと、毎晩おかげりなさい宣伝に取り組みました。

「保育園、周りに待機児童で困っている人がいる」「1m、1億円の道路に税金使ってきたって、やばくない？」など、新鮮な反応や、次々質問をしてくれる方にたくさん出会いました。安倍政権の政治への疑問や怒りを多くの若者が持っている

ことを実感する選挙でした。

宣伝の中で16人の方を青年後援会に迎え、一緒に宣伝も行いました。新たな仲間とともに、総選挙勝利に向か、全力を尽くす決意です。(青山コウヘイ)



シールボードを使いながら対話する青山コウヘイ(左)